

団体名	NPO 法人 JASH 日本性の健康協会	
事業名	船橋にも多様な性を語れる交流会を！	種別 II 型(2 年目)

課題	<ul style="list-style-type: none"> ・LGBT 当事者への無理解や偏見が原因で、いじめや自殺につながりやすい ・LGBT を知る機会や会う機会が少ないため、身近に当事者がいないと考える人が多い
----	---

事業内容・目的	船橋にも多様な性を語れる交流会を！											
	【目的:LGBT 当事者同士の交流会の開催、LGBT の普及に資するフライヤー作成・配布】											
	<input checked="" type="checkbox"/> いつ? 令和3年4月1日 ~令和4年3月31日	・LGBT に関するフライヤーの作成 (4 コマ漫画を盛り込むほか、ショート動画を 作成し二次元 コードを掲載) →小中高、非営利組織、クリニック、店舗 など 502 箇所に郵送										
	<input checked="" type="checkbox"/> どこで? 船橋北口みらい図書館 または Zoom											
	<input checked="" type="checkbox"/> 内容は? LGBT 当事者等を対象とした、年4回(対面1回、オンライン3回)の交流会(延べ参加者 24 名)											
<table border="1"> <tr> <td>事業費(A)</td> <td>228,991 円</td> </tr> <tr> <td>事業収入</td> <td>28,000 円</td> </tr> </table>	事業費(A)	228,991 円	事業収入	28,000 円	<table border="1"> <tr> <td>支援金(B)</td> <td>114,495 円</td> </tr> <tr> <td>事業費に占める支援率(B/A)</td> <td>50.0%</td> </tr> </table>				支援金(B)	114,495 円	事業費に占める支援率(B/A)	50.0%
事業費(A)	228,991 円											
事業収入	28,000 円											
支援金(B)	114,495 円											
事業費に占める支援率(B/A)	50.0%											
事業費内訳(単位:円)												
1	イラスト作成費	30,000	4	フライヤー送料・Zoom 使用料	68,920							
2	文具・消耗品費	14,252	5	郵送・切手代	9,500							
3	フライヤー印刷費	20,779	1~5 合計(A)		228,991							

効果	<ul style="list-style-type: none"> ・当事者同士の交流の場を提供できた ・船橋市民への LGBT の周知・啓発に繋がった ・船橋市が、LGBT の理解促進に積極的な自治体であることのアピールとなった
----	---

工夫したこと	LGBT 当事者の事例をベースに 4 コマ漫画やイラストを制作し、親しみやすく、分かりやすいアプローチを心がけた。
--------	---

担当者より	<p>LGBTQ への無理解や偏見が社会課題となっている一方で、知る機会や会う機会が少ないため、身近に当事者がいないと考える人が多いことが実情です。船橋市民にももちろん LGBTQ はいます。身近にはいないのではなく、話せない社会であることが少しでも浸透していくと良いなと思っています。フライヤーや交流会への反応などは限定的で、どうしたら市民に届くのか試行錯誤しています。</p> <p>2021 年 12 月に船橋市にもパートナーシップ宣誓制度が制定されました。より多くの市民に知っていただけるよう今後も取り組んでいきます。</p>
-------	---



オンライン交流会の様子

※いずれの写真も参加者から載許諾を得ています。

LGBT という言葉を知っていますか？

～ 船橋にも多様な性を語る交流会を！～



LGBTとは？

- L** レズビアン (女性同性愛者)
- G** ゲイ (男性同性愛者)
- B** バイセクシュアル (両性愛者)
- T** トランスジェンダー (性別違和)

ただ、これに限るものではなく、「性別」や人を好きになる気持ち、項目がないグラデーションなものです。LGBTs (セクシュアル・マイノリティ) と「s」をつけることによって、多様な感じ方や考え方があつてあつたことあることあります。

LGBTと職場や生活

あたりまえと思っていること、何気ない日常のふとしたことでも、視点を変えると社会で課題になっていること、困っている人がいたりすることがあります。LGBT当事者を取り巻く現状として、社会の無理解や偏見によるいじめや自殺率の高さがあげられ、マイノリティの生きづらさが社会課題となっています。知る機会が不足していること、当事者と会う機会がないことから身近にはLGBTがいないと考える人が多いことが分かっています。実際はカミングアウトしづらい社会のため見えない存在となっています。

令和3年度は、イラストを取り入れたフライヤーを2回配布します。社内や職場内でぜひ回覧などにご活用ください。

JASH NPO法人JASH

令和3年度船橋市市民公益活動
募型支援事業の支援を受けています。

フライヤー表面

ふなばしパートナーシップ宣誓制度が 2021年12月16日にスタートしました！

～セクシュアリティ・ジェンダー～

パートナーシップ制度とは？

パートナーシップ制度は、地方自治体が同性カップルを、婚姻と同等のパートナーと承認する制度です。

海外では同性婚が合法化されている国もありますが、日本では同性婚は認められていません。日本国憲法第24条1項では、「婚姻は、両性の合意のみに基づいて成立し」と定められており、実質同性の婚姻届けは役所では受理されないようになっています。

パートナーと公的に認めるもので、法的効力はありませんが、パートナーシップ制度を導入する自治体は近年増えており、公営住宅への入居や医療機関での面会・医療同意が認められるなどメリットがあります。また、制度が広がることで、LGBTの理解促進はもちろん、女性や子ども、高齢者、障害者、外国人などを理由に差別されることなく、多様性を認め合う人権尊重にも、一役かかっているとも言えます。

パートナーと一緒に生きていくことを選ぶとき、結婚を望んだり、周りから祝福されたいと願うのは自然なことではないでしょうか。



千葉での取り組み

千葉県では、2019年にまず千葉市で、その後松戸市、浦安市で制度が導入されました。千葉市のパートナーシップ制度は、同性カップルだけでなく、事実婚の異性カップルについても婚姻と同等と認め、全国発の制度となっています。また、柏市の公立中学校では性別関係なくスラックススカートを選べる制服の導入があり、八街市や東金市など、窓口関係手続書類の性別欄を廃止する自治体も出てきています。

船橋市は？

市職員向けのLGBT研修や市民への啓発パネル展や講座開催など、活発な取り組みを続けてきました。そして、2021年12月にパートナーシップ宣誓制度が制定されました。パートナー関係を持ち、共同生活を営む2人なら性別は問わないパートナーシップ制度です。JASHでも市在住メンバーが市内別団体や市議会議員と連携し、市風面談など連携してきました。千葉県内でも数郡の暮らしやすさを誇る船橋市。多様なバックグラウンドの人たちが暮らしやすい地域を目指しています。

講演 & 研修について

知る機会が不足していること、LGBT当事者が身近にいないという現状を社会課題ととらえ、課題解決の一つとして、LGBT啓発の講演・研修を提案しています。

企業研修 プログラム例
対象：社内研修やCSR研修、または人事担当者
第1回 LGBT基礎知識
第2回 LGBT当事者座談会

交流会について

2021年度は船橋市内で交流会を4回開催しています。お気軽にご参加ください。
第三回 ALL SEXUALITY交流会～職場とセクシュアリティ～ 日程 2022年1月23日(日) 15:00～17:00
第四回 ALL SEXUALITY交流会～ヒューマンライブラリー～ 日程 2022年3月13日(日) 15:00～17:00
場所 オンライン 場所 船橋駅徒歩5分の会場/オンライン

※交流会は感染症対策のうえ、開催します。新型コロナの状況によって、オンライン開催に変更することもあります。

JASH NPO法人JASH (ジャッシュ)
船橋市を拠点に活動するNPOです。ご寄付や賛助会員を募集しています！

団体概要と交流会の様子を動画にしました→

お問い合わせ：tel: 090-6027-2003(イノマタ)
e-mail: info@npojash.org
団体サイト: https://www.npojash.org

←交流会申し込みはこちら

https://npojash.org/ 団体概要と交流会の様子を動画にしました→

https://www.npojash.org/ 団体概要と交流会の様子を動画にしました→

団体概要

2012年発足、2013年にNPO法人化した「性の健康」に取り組むNPO法人です。千葉県を中心に関東圏での中学高校や教職員向けの講演活動、またLGBT当事者とAllyの対話型交流会イベントを船橋やオンラインで開催しています。交流会は高校生から大人まで、年齢もセクシュアリティも多様な参加者が集まり、性やセクシュアリティについて安心して話ができる場を作っています。

問い合わせ先

氏名: 猪俣 加菜子

e-mail: info@npojash.org